

デュポン エクシレルSE（農林水産省登録番号 第23560号）

エクシレルSE（農林水産省登録番号 第24088号）

令和2年6月24日現在

適用害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病虫害名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	シアントラニプロール を含む農薬の 総使用回数
りんご	ハマキムシ類 シンクイムシ類 ヒメホクトウ	2500～ 5000 倍	200～ 700L/10a	収穫前 日まで	3 回 以内	散布	3 回以内
	キンモンホリガ キンモンハモグリガ ケムシ類 ヨモギエダシヤク オオタバコガ マメコガネ	5000 倍					
もも ネクタリン	ハマキムシ類 ケムシ類	2500～ 5000 倍					
	モモハモグリガ シンクイムシ類						
なし	ハマキムシ類 シンクイムシ類 ヒメホクトウ	2500～ 5000 倍					
	ケムシ類	5000 倍					
	アブラムシ類	2500 倍					
おうとう	ハマキムシ類 ケムシ類 オウトウショウジョウバエ アザミウマ類 コスカシハ マメコガネ						
小粒核果類 (すももを 除く)	ケムシ類	2500～ 5000 倍					
すもも	シンクイムシ類 ケムシ類						
ぶどう	ハスモンヨトウ	2500～ 5000 倍					
	ケムシ類 アザミウマ類 コガネムシ類	5000 倍					
かんきつ	アゲハ類 ケムシ類 ハマキムシ類 アザミウマ類 ミカンハモグリガ ミカンキンラム ヨモギエダシヤク ケンキスイ類 ゴマダラカミキリ成虫 チャノミドリヒメコハ イ コアオナムグリ ハスモンヨトウ	5000 倍					

(つづき)

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	シアントラニプロール を含む農薬の 総使用回数
かんきつ (苗木)	ミカンモグリカ アゲハ類 ゴマダラカミキリ成虫 アブラムシ類	100 倍	30～500mL/ 樹 (但し、 130L/10a まで)	育苗期	3回 以内	散布	3回以内
ブルーベリー	アブラムシ類 オウトウショウジヨウハエ クムシ類	2500倍 5000倍	200～ 700L/10a	収穫 前日まで			
茶	ヨモギエダシヤク チャハマキ チャノコカクモンハマキ チャノホリガ チャノミドリヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ マダラカサハラハムシ ハスモンヨトウ	2000 倍	200～ 400L/10a	摘採 7 日 前まで	1回		1回

[エクシレルSEの製品ページに戻る](#)

【成分】 シアントラニプロール (通称：サイアジピル) 10.2%

【性状】 類白色水和性粘稠懸濁液体

殺虫剤分類

28

効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- アルカリ性の農薬や肥料との混用は、有効成分が分解するおそれがあるのでさけてください。これらの薬剤と混用する場合には、メーカーや販売店等に問い合わせるなどして、分解の有無を十分確認してから使用してください。
- やむを得ず、他の薬剤と混用する場合には、事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- 使用液量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節してください。
- ぶどうへは、果粉溶脱及び薬斑を生じるおそれがあるので、袋かけ以降に使用してください。また、無袋栽培 (傘掛けを含む) には使用しないでください。
- 過度の連用をさけ、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用してください。
- 適用作物群に含まれる作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響を与えるおそれがあるので、散布の際はミツバチ及び巣箱にかからないようにしてください。また、散布直後から1日後まではミツバチを散布区域外に移動させるか、巣門を閉じてください。
- マメコバチに対して影響を与えるおそれがあるので、マメコバチの訪花期間中は散布しないでください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

- ラベルをよく読んでください。
- 記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届くところには置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 防除日誌を記帳しましょう。